

# PTA通信



蕪崎工業高等学校  
http://www.nirasakith.kai.ed.jp/  
E-Mail: info@nirasakith.kai.ed.jp

2014.2.10 Vol. 10

《編集・刊行》  
蕪崎工業高等学校PTA  
《発行責任者》  
PTA会長 小田切幸樹

NewsPaper of PTA (Parent-Teacher Association) NIRASAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL

## 『教え』と『育み』

蕪崎工業高等学校  
PTA会長

小田切幸樹



少子高齢化の波の中、就学・就労に関わる問題や雇用形態の多様化などにより、若者の就職難や離職率の増加、加えて、東日本大震災がもたらした大きな影は、日本全体を覆い子供たちを取り巻く社会環境が大きく変化し価値観も多様化

しています。この様な大変厳しい状況の中で21世紀を担う子供たちが、豊かな社会性と優れた想像力を養い、自ら責任を持って行動出来る人間として成長していく事は、すべての人の共通の願いです。そのためには、子供たちの生活の場である家庭・学校・地域社会が、それぞれの役割と責任を自覚し、子供たちが意欲を持って生き生きと充実した生活を送れるように支援する必要があります。

高校時代は、先生方から勉強だけでなく、人生の先輩として多くを学び、友人と語り合い、部活動に

熱中し、将来に夢と希望を抱き、自分自身を見つめて進むべき道を模索する大切な時期です。また、この時期は自己確立・自主自律を学び、成長期の大切な『よき子離れ』『よき親離れ』の時期であります。

この高校3年間は社会人へと巣立つ前の我が子に、人生の先輩として、ひとり人間として、生き方や価値観などを親が伝える、最後の時間であると思います。

先生方の『教え』と私たち親の『育み』により、子供たちの成長を助けていくためにPTAの活動を、先生方と保護者、また保護者同士の交流の場として、情報交換や意見交換を行っていただければと思います。

これからも、子供たちにとって、より良い教育環境づくりのために、PTA役員をはじめとする会員の皆様方のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

## 地域に根ざして100年

広報委員 矢崎和美

6月22日、スーパーやまと代表取締役小林久氏を講師に迎え、PTA研修会が行われました。

小林氏は「経営の原点は、地元への感謝から」という経営方針に基づき、スーパーやまとはさまざまな取り組みを行ってきました。

近年、大型商業施設が建設され、商店街のスーパーは衰退し、近隣の高齢者が買い物に困るという買い物弱者問題が発生しています。この問題を解決するために、スーパーやまとは、商店街の空き店舗に出店し、地域に密着した経営を進めています。さらに、各店舗の入口に生ごみ処理機を設置し、収集した家庭生ごみを堆肥化し、契約農家に肥料として配布しています。そこで野菜を生産してもらい、その野菜をやまとのお弁当やお総菜の材料として使用するというエコサイクルなどの取り組みも行っています。



こうしたさまざまな取り組みをするとともに、常に、顧客の声を大切にし、顧客の立場や目線を汲み取ることができる人材の育成など、スーパーやまとの企業努力が感じられた有意義な研修会でした。

## 特集 意見交換から行動へ

### 25年度「蕪工活性化合同会議」の報告

#### 「蕪工活性化合同会議」に参加して

PTA副会長 三橋 洋

ご存知の方も多いとは思いますが、この会議は、先生方、生徒、保護者の三者が集まり、蕪工をより良くするための話し合いの場です。話し合われたことが絵に描いた餅ではなく、それを実現していくことも課題の一つです。

今年も会議の最重要事項は「蕪工祭」についてでした。昨年の問題でもあった入場制限の問題も三者三様の意見があり、実際に計画から運営を行う先生や生徒は大変だったと思います。無事に蕪工祭が終わり安堵したことを思い出します。

活動を通じて私が感じた事は、いろいろな行事も含め協力的な保護者や生徒も多い反面、全く反応のない方もいることでした。また、生徒会と応援部の顔ぶれが重複していることでした。会議で話したところ知らない先生もいたことには少なからず驚かさ



れました。特定の生徒達に全て委ねるのではなく、自分のため学校のため全員が協力していく、そんな環境作りが大切です。この会議がそれを後押ししていく場になればと思います。

最後になりますが、この場を借りましてこの一年学園祭を始め、あいさつ運動、強歩大会等へのご協力に感謝します。ありがとうございました。

#### 甘利山登山強歩大会

保健体育委員長 小尾 智子

快晴に澄み渡った空の下、甘利山登山強歩大会が、10月31日に実施されました。

9時15分スタート。保健体育の1、2年の役員は甘利山駐車場、3年は椹池にて監察を行いました。走ってきた生徒達に麦茶を手渡し、応援の言葉をかけました。

年々、完走率が高くなっているという今年は、96.8%という良い結果でした。

過酷な行程を乗り切り学校に戻ってきた生徒達は、PTA役員の方々が作ってくれたおいしい豚汁に疲れも吹きとび、ホッとした思いでいただいたことでしょう。

毎日トレーニングをしてこの大会に臨み完走した生徒達は、今後どんな困難があっても、苦しかった走りを思い出し乗り越えていけることと思います。

この大会に関わった方々に、感謝致します。



#### PTA合唱

PTAクラス委員長 鈴木 佐知子

早いものでPTA役員を受けてから5年が経とうとしています。これまで様々な行事に参加させていただきました。

その中の一つがPTA合唱で、舞台上上がり子供達の前で歌うのです。蕪崎工業高校のPTA活動は生徒との交流の機会がとても多いことが特徴ですが、学園祭にまで参加してしまうなど、これぞ蕪工ならではののではないのでしょうか。昨年に続き今年も盛り上がり、大成功でした。中島みゆきの「時代」と、郷ひろみの「2億4千万の瞳」を熱唱しました。今回、私は「時代」の一小節を独唱させていただき、役員最後の良き思い出になりました。ありがとうございました。

これからも、生徒会、同窓会、クラブ後援会、PTAそして教職員の皆さんと協力し、蕪崎工業高校のさらなる発展を願っています。



## あいさつ運動

PTA副会長 高橋佳教

今年も11月5日から4日間、朝の「あいさつ運動」が行われました。PTA役員、生徒会と先生方で登校して来る生徒に「おはようございます」と声をかけました。元気よくあいさつをしてくれる生徒、恥ずかしげに下を向き、うなすくだけで声にならない生徒など様々な表情を見る事ができました。1日の始まりは気持ちの良いあいさつからスタートすることや、社会に出てからもあいさつは重要なコミュニケーションであることをこの運動を通じて伝えることが出来ればと思います。役員の皆様には朝のお忙しい時間にご協力をいただきありがとうございました。



## 蕪工祭PTAバザー

女性副部長 中島葉子

今年の学園祭は一般公開に入場制限がありましたが、バザーは例年通り開催することになりました。地域の方々には、いつも楽しみにしていただいている様で、この日も多くの方々に参加してもらえました。

最近是有休品が少なくなっているのが大変な作業ですが、今回もたくさんの品が集まり、皆様には感謝致します。

当日は、搬入・値付け・販売と、役員さんには短時間に慌ただしく作業に協力していただき、無事にバザーを終えることが出来ました。

蕪工の更なる発展に貢献できるよう、今後とも皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



## 蕪工祭餅つき

女性部長 山本真美

蕪工祭の中でも大きなイベントの一つである「餅つき」。

前夜のもち米研ぎからスタートして、翌朝6時より臼3基と餅つき機6台を使い、約700食を役員の方々の協力により仕上げました。私は今年で3回目の参加でしたが、今年の方々は手際良く予定した時間より遥かに早く作業を終えることが出来ました。餅を丸める人、あんこやきな粉をつける人、パックに詰める人、クラスごとに箱に詰める人、それぞれの役割を進んで行っていただけました。

そして体育館では、クラス代表の生徒も初めての餅つきを経験しました。一人一人の役員の手助けがないなかでは無事に終える事が出来ませんでした。感謝しています。本当にありがとうございました。



## PTA活動を振り返って

PTA副会長 有野俊明

平成25年4月9日の入学許可式に、初めて蕪崎工業高校の学舎へ足を踏み入れて以来、一年が過ぎようとしています。不安を抱きつつも役員の方々と協力して活動してきたPTA活動を振り返ってみたいと思います。

数あるPTA活動の中でも、蕪工祭での餅つき・PTA合唱・PTAバザー、甘利山登山強歩大会の豚汁づくり、またあいさつ運動については、他校には見られない素晴らしいPTA活動と思い参加させて頂きま

した。役員の方々方には、どの活動にも多数ご参加、ご協力頂き、感謝するばかりです。

生徒と保護者が学舎でふれあうことは、小学校や中学校ではよくある事ですが、蕪崎工業高校でこんなに多数あることを知り、感動も覚えました。

今年度は学校創立51年という更なる飛躍に向けてのスタートの年でありました。今後も蕪崎工業高校や生徒達の飛躍にPTA活動を通して、寄与していきたいと考えています。

最後になりましたが、保護者の皆様方におかれましては一年間、PTA活動にご理解、ご協力を頂き、誠に有難うございました。

# PTA活動報告 (抜粋)

- 4月27日 **PTA総会 各学年部会 クラス懇談会 授業参観**  
多数の保護者の皆さんが参加。昨年度事業・決算報告等、また今年度新役員や事業計画・予算の各案件等全て承認いただきました。
- 5月24日 **県高P連定期総会 (笛吹市スコーレセンター)**  
29日 **クラブ後援会総会 (本校視聴覚室)**
- 6月 5日 **第1回葦工活性化合同会議**  
本校を活性化し、地域に親しまれる学校にすることを目的に「生徒代表」「PTA役員」「教員代表」の3者が一同に会して、話し合いを行いました。  
葦工の未来像や今抱える問題の提起・意見交換で有意義な会となり、今後の継続開催を決定しました。
- 9日 **葦崎工業高校同窓会総会 (本校文化ホール)**
- 22日 **PTA研修会**  
常に業界の一步先を進む「地域土着」食品スーパー「やまと」取締役社長 小林久様による「地域に根ざして100年」講演を開催し36名の保護者が参加しました。会社経営と並行して、今年3月まで務められた県教育委員会委員長としての経験を生かした教育論も展開され、今後の子育てや、地域活動への参加等について考える機会となりました。
- 7月1日～ **交通事故違反03ヶ月運動**  
9月30日 期間中の火・木曜日に生徒指導部の保護者にご協力を頂き、通学路での交通マナー・安全指導を教員と一緒に行いました。登校の様子を見ることができました。
- 7月 3日 **第59回関東地区高等学校PTA連合会 (埼玉大会)**  
～4日 「未来を彩れ 人の輪で」をメインテーマに大宮ソニックシティを会場に開催されました。  
本校からは葉袋校長先生と小田切PTA会長・中島PTA副会長の計3名が参加しました。
- 8月21日 **第63回全国高等学校PTA連合会 (山口大会)**  
～23日 本校からは、葉袋校長先生と小田切PTA会長・高橋PTA副会長の計3名が参加。大会テーマ「夢から志へ ～たくましく生きるチカラを育むために、今、私たちができること～」で山口県スポーツ文化センターをメイン会場として活発な意見・情報交換が行われました。
- 9月11日 **第2回葦工活性化合同会議**  
今年度の重点課題は「学園祭の一般公開の在り方」等の検討となりました。
- 10月 4日 **PTA役員合同会議**  
葦工祭のPTA餅つき・PTA合唱団と甘利山登山強歩大会の豚汁作成及びPTAあいさつ運動の打合せ。
- 11日 **PTA餅つき (葦工祭1日目)**  
早朝より46名の保護者の協力により、もち米75Kg (15臼) 700食分を生徒、先生方や来校者の皆さんに食べて頂きました。開会式のイベントとして、ステージ前に並んだ3臼を葉袋校長先生、小田切PTA会長、清水武則クラブ後援会長を先頭に各クラスの代表者が杵を振りました。多くの生徒は臼と杵で餅をつくことは初体験で、学園祭のスタートを盛り上げました。
- PTA合唱団 (葦工祭1日目)**  
保護者有志の35名で結成し、全校生徒の前で歌声を披露するために夜遅くまで練習をしました。今年の課題曲は「校歌」「時代」「2億4千万の瞳」の3曲を披露し、特に小田切PTA会長は大きな喝采を浴びました。
- 12日 **PTAバザー (葦工祭2日目)**  
42名の保護者により商店が経営されました。開店前から行列が出来る程の盛況で、保護者の皆様よりご協力いただきました遊休品約920点は開店1時間で完売してしまいました。今年の売り上げは¥119,180円でした。改めまして、皆様のご理解・ご協力に感謝いたします。
- 22日 **峡中北地区合同教育フォーラム (日本航空学園 J-Shipホール)**  
NPO法人フードバンク山梨 米山けい子理事長による「一人ひとりのちから」の講演会に、PTA役員3名が参加しました。
- 10月31日 **甘利山登山強歩大会 (豚汁)**  
48名の保護者の御協力により、700食分の豚汁を作りました。ゴールした生徒や教職員に振る舞って大会を支援かつ盛り上げました。また、保健体育委員11名で底冷えの椹池と甘利山展望台にて監察・巡視を行いました。天候にも恵まれ、過去最高の出走者数と完走率となりました。
- 11月 2日 **高P連研修会 (山梨県立文学館)**  
(株)やまと小林久代表取締役による「教育委員会日誌 ～スーパーの社長が子ども達とすごした4年間～」の講演会に、本校からはPTA役員4名が参加しました。
- 11月 5日 **PTAあいさつ運動**  
～8日 寒さの厳しい中、各クラス委員長と生徒指導委員の延べ57名にて実施。  
朝の元気なあいさつ「おはようございま～す！」で気持ちのよい一日が始まります。
- 12月 5日 **PTA広報委員会**  
本PTA通信Vol10発行に向けての編集委員会を8人で実施しました。
- 12月18日 **PTA保健委員会**  
「生徒の健康状況について」をテーマにPTA正副会長と保健委員の15名および教職員8名で討論しました。
- 1月20日 **第3回葦工活性化合同会議**  
重点課題実施の反省と次年度への課題提起。



《PTA定期総会》



《交通安全指導》



《関東高P連大会》



《全国高P連大会》



《甘利山登山強歩大会》

## 編集後記

春から社会に巣立つ子供達には最後の学生生活の三年間を共に過ごせたこと、幸せに思います。

皆様のご協力によりPTA通信が無事に発行でき、役員の責任を果たせたことに感謝いたします。

ありがとうございました。

PTA広報委員長 芳賀陽子